

(仮称)北区子ども条例の制定に関する子どもたちからの  
意見聴取の取り組みについて  
～中学生モニター会議の検討結果概要報告～

I 日程概要

【第1回会議】7月25日(月) 委嘱式終了後 13:50～15:00

1. 子ども条例についての説明
2. テーマについての説明

複数のテーマから各グループ1つ以上を選択し、討議する。

※グループ別に3つのテーマを絞って提示する形から、全体に対して8つの  
テーマを提示して選択してもらう形に変更した。

〔対象人数：14名(@4～5名/1グループ、3グループ)〕

- |  |
|--|
| <p>【1】 あなたの理想とする家庭とは、どんな家庭ですか。<br/>(例：お金がなくても親と過ごす時間が長く取れる家庭、やりたいことをなんでもやらせてもらえる家庭など)</p> <p>【2】 子どもがインターネット上でトラブルにあった時、どんな行動をとるのが理想だと思いますか。<br/>(例：警察に相談する、トラブルの詳細を記録しておく、何もしないなど)</p> <p>【3】 LGBTQ+の人が自分らしく過ごすために、どんな配慮が必要だと思いますか。<br/>(例：制服を自由選択制にする、個室の更衣室を設置するなど)<br/>※LGBTQ+・・・性的少数者を表す総称のひとつ</p> <p>【4】 近所に住んでいる子を見て虐待かなと感じた時、どんな行動をとるのが理想だと思いますか。<br/>(例：児童相談所に連絡する、その子に声をかけて話を聞くなど)<br/>※児童相談所・・・原則18歳未満の子どもに対する相談や通告について、子ども本人・家族・学校の先生・地域の方々など、どなたからも受け付けている場所</p> <p>【5】 中学生にとって心地よいと感じる居場所はどんなところだと思いますか。<br/>(例：学校の保健室、習い事の仲良しグループ、自宅など)</p> <p>【6】 生まれる国が選べるとしたら、どんな国を選びますか。<br/>(例：戦争のない国、大学まで全員が無料で通える国、医療費が無料の国など)</p> |
|--|

【7】 いじめられている子どもが、どんな環境なら周囲の人たちに状況や気持ちを伝えられると思いますか。

(例：入室しやすい相談室を作る、相談チャートを作るなど)

※チャート・・・図や表で表すこと

【8】 学校内など周囲の人たちがヤングケアラーの存在に気づくために、どんなアプローチが必要だと思いますか。

(例：定期的にアンケート調査をする、元ヤングケアラーを招いて出張授業を行うなど)

※ヤングケアラー・・・本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子ども

3. 各グループ内で自己紹介、役割分担(司会、書記、発表等)を行う。

4. グループ毎にどのテーマを選ぶか話し合う。

【施設見学】 7月27日(水) 10:00~12:00

北区立浮間子ども・ティーンズセンター

【第2回会議】 7月29日(金) 13:00~15:00

各グループで選択したテーマについての課題、原因、対策(区や地域が取り組むべきこと=子ども条例制定に向けての意見)について話し合う。

【第3回会議】 8月1日(月) 13:00~15:00

1. (仮称)北区子ども条例に対する考え等についての話し合い  
～名称や条例に盛り込むべき内容等について

2. 討論のまとめ

各グループで話し合った課題・原因・対策をグループの意見としてまとめ、「発表用資料」(別紙様式・A4サイズ)に記入する。

3. 発表の準備

発表時に話す内容の検討、発表時の役割分担、発表の練習等。

【発表会】 8月3日(水) 13:00~15:00

1. 「発表用資料」の配布及び発表についての説明

2. 発表(各班)・質問受付

3. 講評・まとめの挨拶

## II 発表の概要

### 1 グループの発表

【選択したテーマ】

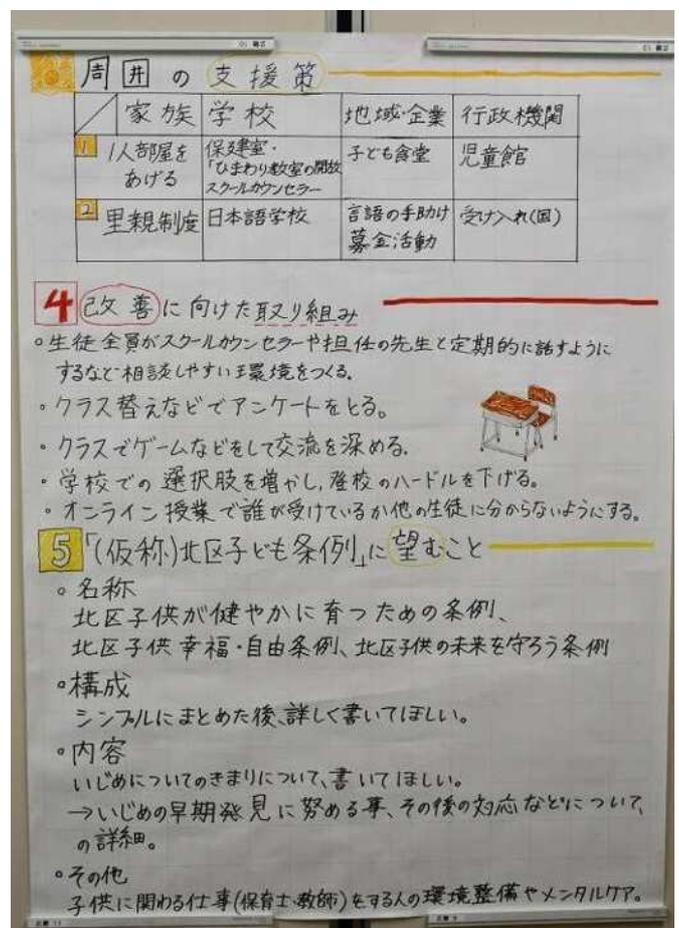
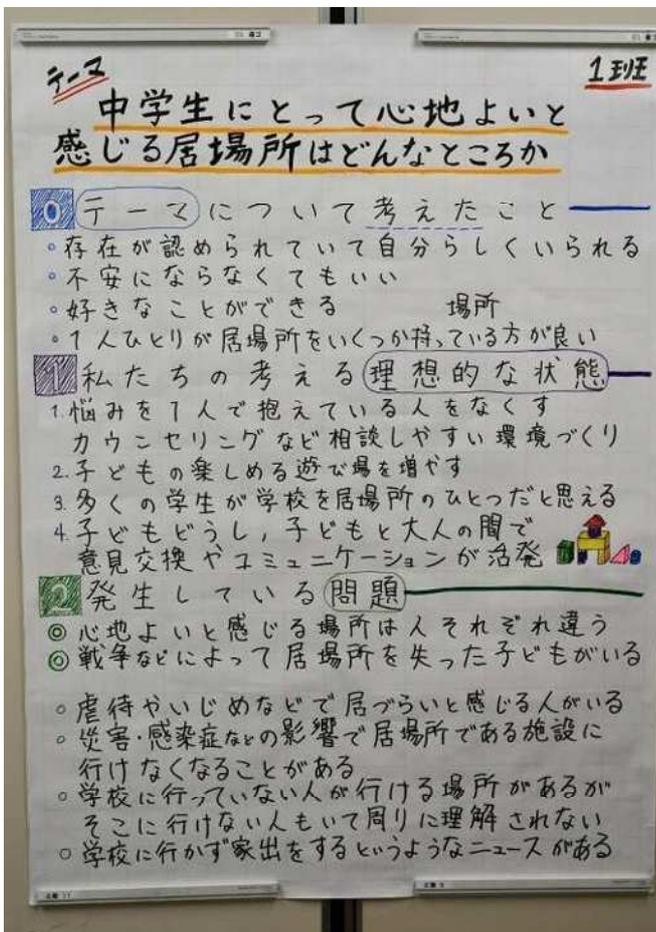
中学生にとって心地よいと感じる居場所はどんなところか。

【グループからの提言】

- 1人ひとりが、存在が認められていて自分らしくいられて、好きなことができる場所が複数確保できるようになるとよい。
- 悩みを1人で抱えている人をなくすことができるよう、カウンセリングなど相談しやすい環境づくりを進める。
- 子どもの楽しめる遊び場を増やす。
- 子ども同士、また、子どもと大人の間で意見交換やコミュニケーションを活発に行う。
- 戦争などによって居場所を失った子どもたちにとっても心地よい居場所が確保されなくてはならない。
- 多くの学生が学校を居場所のひとつだと思えるように、例えば学校に行けない子どもにとって、学校が行きやすく参加しやすくする取り組みを行う。

取り組みの例：

- 生徒全員がスクールカウンセラーや担任の生徒と定期的に話すようにする。
- オンライン授業を選択した生徒のことが他の生徒に分からないようにする等の工夫を行う。
- クラス替えの際に児童・生徒からアンケートをとる。



## 2グループの発表

### 【選択したテーマ】

LGBTQ+の人が自分らしく過ごすためにどんな配慮が必要か

### 【目指すべき方向】

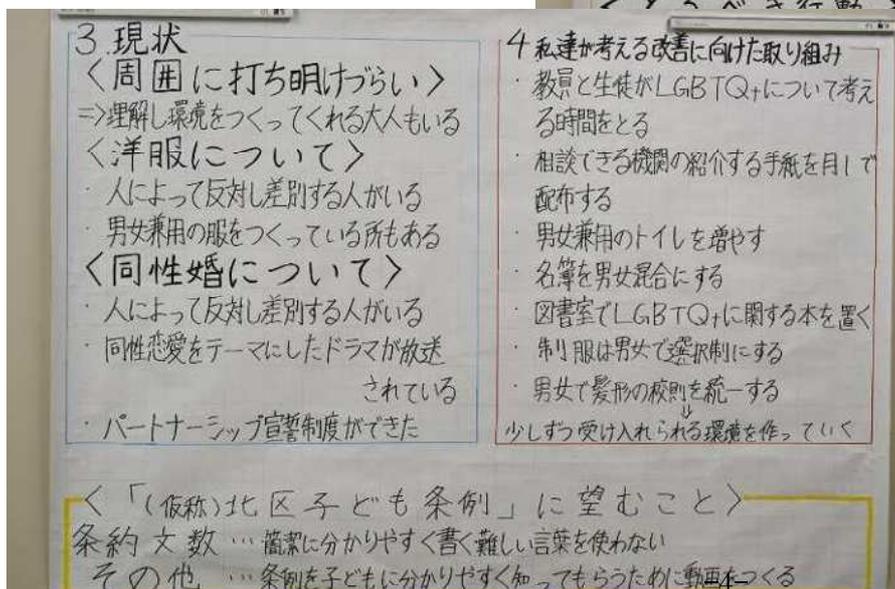
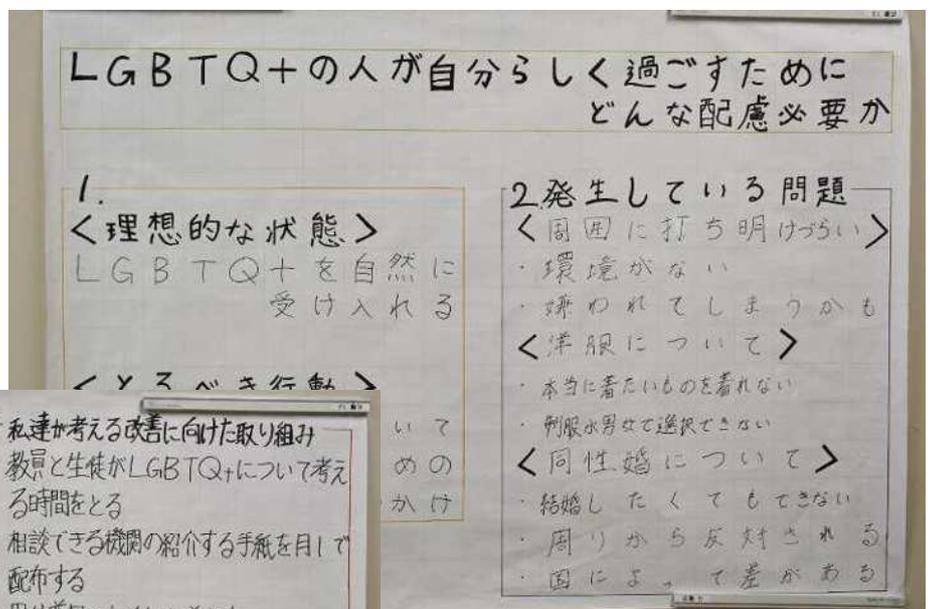
- ・ 社会がLGBTQ+を自然に受け入れられるよう、いろいろな人にLGBTQ+について知ってもらうための呼びかけを行うべき。

### 【テーマについて現状の課題など】

- ・ LGBTQ+について理解し配慮してくれる大人もいるが、周囲に打ち明けづらい環境となっている。
- ・ 男女兼用の服を作成している企業の取り組みなどが紹介されているが、制服が男女別になっていて、本当に着たい服を着られない場合がある。
- ・ 北区でもパートナーシップ宣誓制度ができる等、同性婚が公に認められるようになってきてはいるが、人によっては反対・差別する状況もある。

### 【改善に向けた取り組みの提案】

- ・ 教員と生徒がLGBTQ+について考える時間をとる。
- ・ 相談できる機関を紹介する手紙を月1で配布する。
- ・ 男女兼用のトイレを増やす。
- ・ 名簿を男女混合にする。
- ・ 図書室にLGBTQ+に関する本を置く。
- ・ 制服は男女を問わず自由に選択できる形とする。
- ・ 校則の髪型に関する規定については、男女とも同一の内容とする。



### 3グループの発表

#### 【選択したテーマ】

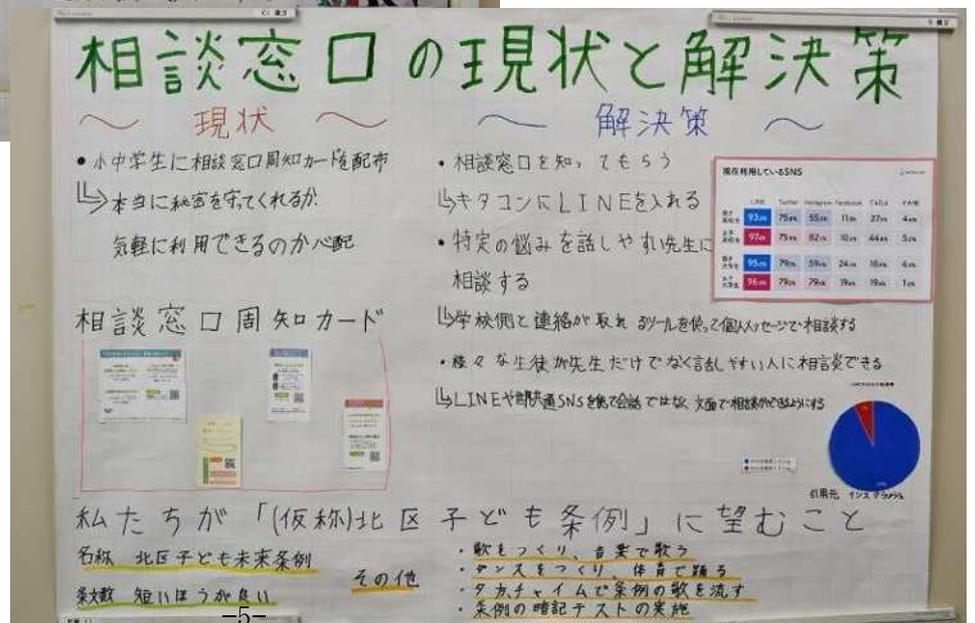
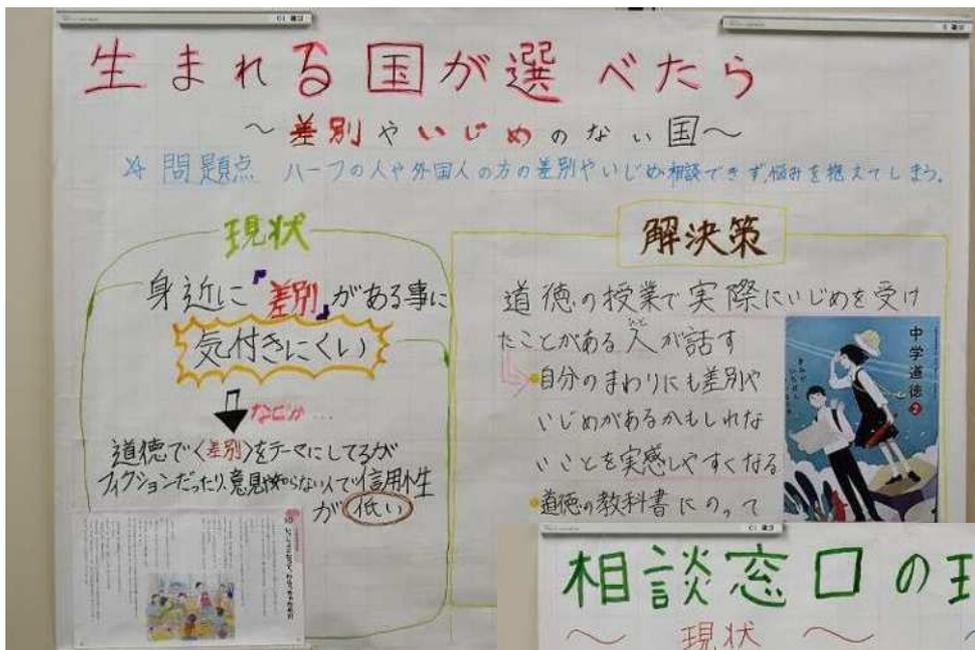
生まれる国が選べたら～差別やいじめのない国～

#### 【現状の問題点】

- ハーフの人や外国人の方が差別やいじめを受け、相談できず悩みを抱えてしまう。
- 学校の道德の授業では、差別をテーマとした題材を取り上げているが、児童・生徒にとって現実味が乏しい。
- 小中学生に相談窓口周知カードを配布しているが、本当に秘密を守ってくれるのか不安であったり、気軽に利用できないといった状況もある。また、悩みがないかを尋ねてくれても、それを打ち明けることができない児童・生徒が救われていない状況もある。

#### 【解決策の提案】

- 道德の授業で、実際にいじめを受けたことのある人や、逆にいじめを行ったことのある人から直接話を聴く機会を設ける。
- キタコンに LINE を入れるほか、その他 SNS を使って、気軽に話しやすい先生や特定の友達を指定して相談できる環境を整備する。



(仮称) 北区子ども条例に対する意見(各グループからの意見を集約)

【名称案】

- 北区子ども未来条例
- 北区子ども幸福・自由条例
- 北区子どもの未来を守ろう条例
- 北区子どもが健やかに育つための条例

【構成・体裁等について】

- ・簡潔に分かりやすいものとし、難しい言葉は使わない。
- ・短い方がよい。
- ・シンプルにまとめた記述の後、詳しい条文等を書くときよい。

【みんなに広く知ってもらうための取り組み】

- ・動画を制作しては。
- ・歌を作って、ダンスできる振付を考えてみたら。その歌を夕焼けチャイムで放送するとよい。
- ・条例の暗記テストの実施。
- ・さまざまな言語で翻訳してほしい。

【内容について】

- ・いじめの早期発見に努めること、その後の対応について詳しく書いてほしい。
- ・教員・保育士など子どもに関わる仕事をする人たちの環境整備やメンタルケアが図られるようになるとよい。

## 子ども食堂利用者に対する意見聴取の概要（例案）

- 区内の子ども食堂へのアンケート等を参考に、地域のバランス等にも配慮し、区内3カ所程度の子ども食堂でヒアリングを実施する。
- 概ね年齢別に3～5名程度のグループを編成してもらい、グループごとのインタビュー形式を進める。
- 導入は概ね5分程度とし、以下の内容とする。
  - ⇒まず、子どもの権利についての説明を行う。
  - ⇒「暴力」とは肉体的なものだけでなく、言葉などでの否定、面前DVも含むことにも言及する。
  - ⇒北区としても、子どもの権利をみんなで守るために「(仮称)北区子ども条例」の制定を進めていること、さらに、条例の中に子どもたちの思いを反映させるため、今日は子ども食堂を利用している皆さんの声を聴きにきたことを説明する。



- 意見を出してもらうテーマは次の2点とする。
  - ① 皆さんが、日頃不安や心配になることがあれば教えてください。(いくつでも可)  
※自分の「子どもの権利」が守られていると思うかどうかの観点で話してもらう。  
⇒家庭・学校など、具体的な場所を例示しながら意見を引き出す。
  - ② 子どもたちの悩みや困っていることをなくすために、どんな助けがあればよいと思いますか。※自分の権利を守るために何が必要かという観点から話してもらう。  
⇒学校や行政、地域で活動する子ども食堂などの役割を説明しながら意見を引き出す。

- インタビュー形式を中心に、ブレインストーミングを併用する。

※ブレインストーミング

集団でアイデア（意見）を出し合うことによって相互交錯の連鎖反応や発想の誘発を期待する方法。司会と記録の役割を置く。他者の意見を批判しないなどの一定のルールがある。

- 子ども食堂個々の状況等により進め方については柔軟に変更を加えていく。

## 「(仮称)北区教育ビジョン2024」の策定に係る保護者アンケートについて

### 1 要旨

「(仮称)北区教育ビジョン2024」の策定にあたり、区民の教育に関する意識・意向等を的確に把握し、計画策定の基礎資料とするため、保護者を対象に実施するアンケートについて、調査票(案)を作成したので報告する。

### 2 調査方法

#### (1) 調査対象

- ① 令和4年9月1日時点で北区に住民登録がある者
- ② 0歳から中学校3年生までの子どもを持つ保護者
- ③ 子ども未来部で実施するアンケートと対象者が重複しないよう無作為抽出(2,000名)

#### (2) 調査期間

令和4年10月中旬～11月中旬(予定)

### 3 調査票(案)等

#### (1) 「(仮称)北区教育ビジョン2024」の策定に係る保護者アンケート(案)

##### 【別紙1】

※アンケート項目については、今後変更の可能性がある

#### (2) 「(仮称)北区教育ビジョン2024」策定に係る保護者アンケート(案)への意見書【別紙2】

### 4 今後の予定

令和4年10月	「(仮称)北区教育ビジョン2024」策定に係る保護者アンケート実施
11月頃	児童・生徒向けのアンケート実施
12月	アンケート調査票の分析
令和5年2月	調査報告書の作成・報告

## 「北区教育ビジョン2024」の策定に係る 保護者アンケートのお願い（案）

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。保護者の皆様には日頃から北区の教育行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、北区教育委員会では、新しい時代に対応した「教育先進都市・北区」にふさわしい「北区教育ビジョン2024」の策定に取り組んでいるところです。

この調査は、北区在住で0歳から中学校3年生までのお子さんがいる保護者の方2,000名（無作為抽出）を対象として、北区の教育についてどのように感じているかをお伺いし、「北区教育ビジョン2024」策定にあたっての基礎資料とするために実施するものです。設問は18ページ・47問、所要時間は概ね30分となっております。

お忙しいところお手数をおかけいたしますが、本アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和4年10月 北区教育委員会

### 【ご記入にあたって】

- この調査結果は、すべて統計的に処理しますので、個人が特定されることはありません。（アンケート用紙・返信用封筒にはお名前等を書かないでください）
- 質問には、あてはまる回答に○をつけてください。（質問によっては、○の数が複数になることもありますので、それぞれの質問の指示に従ってください）
- 答えに、「その他（ ）」を選んだときは、その内容を（ ）内にご記入ください。
- すべてのご記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れ、**●●月●●日（●）まで**にご返送いただきますようお願いいたします。（返信用封筒には、切手を貼る必要はありません）

※このアンケートについてのご質問等は、以下の問合せ先までお問い合わせください。

### 【問合せ先】

北区教育委員会事務局 教育振興部 教育政策課

【電話】 03-3908-9279（直通）

【メール】 edu-vision@city.kita.lg.jp

【受付時間】 9：00～17：00 ※土、日、祝日を除く

## はじめに、封筒の宛名のお子さんとあなたご自身についてお聞きします

問1 封筒の宛名のお子さんとの関係を教えてください。(○は1つだけ)

1 父親	2 母親	3 1・2以外の保護者
------	------	-------------

問2 封筒の宛名のお子さんの状況を教えてください。(○は1つだけ、令和4年4月1日時点)

1 就学前(0歳児)	2 就学前(1・2歳児)	3 就学前(3~5歳児)
4 小学校1年生	5 小学校2年生	6 小学校3年生
7 小学校4年生	8 小学校5年生	9 小学校6年生
10 中学校1年生	11 中学校2年生	12 中学校3年生
13 その他( )		

問3 封筒の宛名のお子さんが在籍している学校・幼稚園・保育園・こども園について教えてください。(○は1つだけ)

1 区立	2 都立	3 国立
4 私立	5 その他( )	6 どこにも通っていない

問4 封筒の宛名のお子さんのきょうだいの人数(宛名のお子さんを含めた人数)を教えてください。(○は1つだけ)

1 1人	2 2人	3 3人
4 4人	5 5人	6 6人以上

問5 お住まいの地区を教えてください。(該当する地区の番号に1つだけ○をつけてください)

地区(○印)	該当する町丁名
1 浮間地区	浮間1~5丁目
2 赤羽西地区	赤羽北1~3丁目、桐ヶ丘1・2丁目、赤羽西1~6丁目、赤羽台1~4丁目、西が丘1~3丁目、上十条5丁目、十条仲原3・4丁目、中十条4丁目
3 赤羽東地区	赤羽1~3丁目、岩淵町、赤羽南1・2丁目、志茂1~5丁目、神谷2・3丁目、東十条5・6丁目
4 王子西地区	十条仲原1・2丁目、上十条1~4丁目、中十条1~3丁目、十条台1・2丁目、王子本町1~3丁目、岸町1・2丁目、滝野川4丁目
5 王子東地区	神谷1丁目、東十条1~4丁目、王子1~6丁目、豊島1~8丁目、堀船1~4丁目
6 滝野川西地区	滝野川1~3丁目、滝野川5~7丁目、西ヶ原1~4丁目、中里1~3丁目、上中里1丁目、田端1~6丁目
7 滝野川東地区	栄町、上中里2・3丁目、昭和町1~3丁目、東田端1・2丁目、田端新町1~3丁目

## 次に、北区の区立小・中学校の教育についてお答えください

問 6 「①現状の満足度」と「②今後の重要度」をそれぞれ1つ選んで○をつけてください。

	①は、封筒の宛名のお子さんが北区の区立小・中学校に在籍している方のみお答えください。									
	① 現在の満足度					② 今後の重要度				
	満足	やや満足	少し不満	大変不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	わからない
【例】項目ごとに○をつける	○					○				
1 確かな学力の向上										
2 学力低位層の底上げ										
3 創造力や探究心の育成										
4 英語力の育成										
5 国語力の育成										
6 社会の変化に対応できる力の育成										
7 自然環境、地域、地球規模等の諸課題を自分の事として考える学び										
8 体育・健康に関する指導の充実										
9 安全教育の推進										
10 食育の推進										
11 部活動による健全育成										
12 心の教育の充実										
13 人権・男女共同参画・多様性社会の推進に関する教育の充実										
14 相互理解・寛容の心の育成										
15 自然体験や社会奉仕活動										
16 しつけや生活指導										
17 保護者・地域と連携した教育										
18 教員が子どもと向き合う時間の確保										
19 いじめの早期発見・早期対応										

問7 北区の区立小・中学校では、以下の教育に関する取り組みを行っています。それぞれの取り組みについて、知っている場合はその満足度を、知らない場合は「知らない」に○をつけてください。（それぞれの項目で○は1つ）

	知っている				知らない
	大変満足	やや満足	少し不満	大変不満	
1 区独自の学力パワーアップ事業（教員を補助する講師の配置）					
2 区独自の学力調査					
3 中学校区を単位とした小学校と中学校との連携による小中一貫教育					
4 幼稚園・保育園・こども園・小学校の連携					
5 実験・観察の支援のために小学校全校に配置した理科支援員					
6 お茶の水女子大学などとの連携による理科授業の支援					
7 思考力・判断力・表現力を育成する新聞活用教育					
8 道徳授業地区公開講座や道徳推進教師研修などによる道徳教育の改善・充実					
9 特別支援学級（知的障害、自閉症・情緒障害）の設置					
10 特別支援教室（全校）での巡回指導の実施					
11 就学支援シートに基づいた小学校入学時の支援の充実					
12 小学校の外国語・外国語活動や中学校英語の授業へのALT（外国人講師）配置					
13 中学校2年生が留学生と交流する宿泊行事イングリッシュキャンプ					
14 北区の中学生のアメリカへの派遣とアメリカ人生徒の受け入れなどのホームステイ事業					
15 校内緑化やビオトープの整備などによる環境教育					
16 職場体験などによるキャリア教育					
17 学校評議員等による学校評価					
18 不登校児童・生徒のための適応指導教室（ホップ・ステップ・ジャンプ教室）					
19 いじめ相談ミニレター					
20 スクールカウンセラーの全校配置					
21 Q-U調査（※）の実施					
22 スクールソーシャルワーカーによる相談・支援事業					
23 二学期制の実施					

※Q-U調査：「児童も教師も心から笑える学級を育てたい」との理念をもとに作成されたクラスの問題点を表や図に表わして分析するためのアンケート調査

## 次に、北区の教育行政についてお答えください

問 8 「①現状の満足度」と「②今後の重要度」をそれぞれ1つ選んで○をつけてください。

	① 現在の満足度					② 今後の重要度				
	満足	やや満足	少し不満	大変不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	わからない
【例】項目ごとに○をつける		○					○			
1 計画的な学力向上策										
2 生涯学習事業の充実										
3 子どもの安全対策（防犯ブザーの配布等）										
4 学校への指導										
5 教員の指導力の向上										
6 学校以外の教育施設の充実										
7 学校の設備の充実										
8 区民意見の反映										
9 広報活動の充実										
10 教育に関する情報提供										
11 家庭教育への支援										
12 子どもの放課後の居場所づくり										
13 人権・男女共同参画・多様性社会の推進に関する意識向上										
14 教育相談（心理相談）の充実										
15 安全教育（生活安全、交通安全、災害安全）の充実										
16 教員の働き方改革										
17 学校ICT教育の充実										
18 SDGs（※）に関する理解の促進										

①は、封筒の宛名のお子さんが北区の区立小・中学校に在籍している方のみお答えください。

※SDGs：SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）は、「誰一人取り残さない（leave no one behind）」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中で掲げられました。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

問9 北区教育委員会では、以下の教育に関する取り組みを行っています。それぞれの取り組みについて、知っている場合はその満足度を、知らない場合は「知らない」に○をつけてください。  
(それぞれの項目で○は1つ)

	知っている				知らない
	大変満足	やや満足	少し不満	大変不満	
1 北区教育広報紙「くおん」					
2 学校連絡メール配信					
3 学校の改築					
4 学校のリノベーション工事（長期使用のための大規模な改修）					
5 学校支援ボランティアとの連携					
6 北区ふるさと農家体験館事業					
7 施設一体型小中一貫校「(仮称)北区立都の北学園」の設置					
8 北区立図書館の特色である「北区図書館活動区民の会」との協働事業					
9 校庭・体育館等の夜間休日の貸出し					

**次に、子どもたちが自ら未来を切り拓く力を育む取り組みについてお答えください**

問 10 「個別最適な学び（子ども一人ひとりに合わせた学習）の充実」のための北区の取り組みについて、「①現状の満足度」と「②今後の重要度」をそれぞれ1つ選んで○をつけてください。

		①は、封筒の宛名のお子さんが北区の区立小・中学校に在籍している方のみお答えください。									
		① 現在の満足度					② 今後の重要度				
		満足	やや満足	少し不満	大変不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	わからない
【例】項目ごとに○をつける			○				○				
1	一人ひとりの学習の状況に基づく教材の提供										
2	学習の進め方によるコース別の学習の充実										
3	学習用端末が提示する問題を反復する学習										
4	特別支援教育による学習支援										
5	不登校児童生徒への学習支援										
6	外国人児童生徒への学習支援										
7	放課後の学習教室										

問 11 「協働的な学び（他の人とともに力を高め合う学習）の充実」のための北区の取り組みについて、「①現状の満足度」と「②今後の重要度」をそれぞれ1つ選んで○をつけてください。

		①は、封筒の宛名のお子さんが北区の区立小・中学校に在籍している方のみお答えください。									
		① 現在の満足度					② 今後の重要度				
		満足	やや満足	少し不満	大変不満	わからない	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	わからない
【例】項目ごとに○をつける			○				○				
1	自分の考えを発表し、他の人の考えから学ぶ学習										
2	グループ単位で議論する学習										
3	協力して一つのものをつくら り新聞などにまとめたりする学習										
4	学習用端末で自分の考えを送った り、友達のを受け取ったりする学習										
5	学年や学級の枠を超えた 学習や行事										
6	遠隔地の学校との交流										
7	いいところを見つけてほめ たりアドバイスしたりする学習										



問 15 封筒の宛名のお子さんが、北区の区立小・中学校に在籍している方のみお答えください。

封筒の宛名のお子さんが在籍している学校で実施されている ICT を活用した授業または家庭学習に期待することは何ですか。(○は3つまで)

- |   |  |
|---|--|
| 1 | 一人ひとりの学習状況に応じた学びを実施すること                            |
| 2 | 他者と協働して課題を解決していくこと                                 |
| 3 | ICT 機器の基本的な操作（インターネット上の情報の検索・閲覧、発信、保存、共有等）を身につけること |
| 4 | プログラミング的思考を向上させること                                 |
| 5 | 問題解決・探究のために情報を活用する力を向上させること                        |
| 6 | 情報モラル（インターネットトラブル、情報セキュリティ、著作権等）への理解を向上させること       |
| 7 | 家庭学習の習慣を身につけること                                    |
| 8 | その他（ <input type="text"/> ）                        |

問 16 封筒の宛名のお子さんが小・中学生の方のみお答えください。

封筒の宛名のお子さんが在籍している学校に関して、次の項目をどの程度評価できますか。(それぞれの項目で○は1つ)

	とても 良い	やや 良い	ふつう	やや 良くない	全く 良くない	わから ない
1 教員の学習指導力						
2 管理職(校長等)の学校経営力						
3 委員会・クラブ活動などの教科外教育の充実度						
4 情報公開						
5 地域・保護者との連携						
6 生活・進路指導						
7 設備の充実度						
8 通学距離						

問 17 封筒の宛名のお子さんが小・中学生の方のみお答えください。

封筒の宛名のお子さんが在籍している学校の教員について、総じて次の項目をどう思いますか。(それぞれの項目で○は1つ)

	とても 思う	少し 思う	あまり 思わない	全く 思わない	わから ない
1 わかりやすい授業をする					
2 子どものことをよく理解している					
3 子どもが悪いことをしたらきちんと叱る					
4 誰にでも平等に接している					
5 保護者が気軽に話しかけられる					
6 信頼できる					
7 忙しそうだ					

問 18 封筒の宛名のお子さんが小・中学生の方のみお答えください。

封筒の宛名のお子さんは、学校図書館（図書室）をどのように利用していると思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- |                  |           |             |
|------------------|-----------|-------------|
| 1 本を借りている        | 2 読書している  | 3 調べ学習をしている |
| 4 勉強する場として利用している | 5 利用していない | 6 わからない     |

問 19 封筒の宛名のお子さんが小学生の方のみお答えください。

封筒の宛名のお子さんの小学校卒業後の進路は、どのように考えていますか。（○は1つだけ）

- |                  |
|------------------|
| 1 北区内の公立中学校への進学  |
| 2 私立中学校への進学      |
| 3 国立大学の付属中学校への進学 |
| 4 公立の中高一貫校への進学   |
| 5 まだ決めていない       |
| 6 その他（ )         |

→問 20 問 19 で 2, 3, 4 と答えた方にお聞きします。

北区の公立中学校以外への進学を考えているのはなぜですか。（○は3つまで）

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1 子どもが受験したいといっているから             |
| 2 子どもの友達が受験するから                 |
| 3 自分（または配偶者や親族）の出身校または在籍校だから    |
| 4 学校や学習塾の先生に薦められたから             |
| 5 公立中学校からでは子どもが希望する高校や大学に行けないから |
| 6 高校受験をしなくて良いから                 |
| 7 その学校の教育方針や校風が良いから             |
| 8 公立の中学校にはない教育が期待できるから          |
| 9 入りたい部活動があるから                  |
| 10 公立中学校はいじめや非行の心配があるから         |
| 11 校舎や教室などの学校の設備が整っているから        |
| 12 男子校や女子校に通わせたいから              |
| 13 子どもの学力にあっているから               |
| 14 制服のセンスが良いから                  |
| 15 現在、小中一貫の学校に在籍しているから          |
| 16 その他（ )                       |

## 家庭・地域の教育力について

**問 21 家庭・地域の教育力に関する以下の項目についてお答えください。(それぞれの項目で○は1つ)**

	そう思う	どちらか というと そう思う	どちらか というと そう 思わない	そう 思わない	わから ない
1 家庭で、子どもに挨拶やお礼を言うなどの礼儀やきまりを守るなどの規範意識をきちんと教えていると思いますか。					
2 子どもを注意してくれる地域の大人は多いと思いますか。					
3 社会のルールやマナーを守る子どもが多いと思いますか。					
4 子どもが参加できる地域の活動は、十分だと思いますか。					

**問 22 封筒の宛名のお子さんが小・中学生の方のみお答えください。**

あなたからみて、封筒の宛名のお子さんの学力をどう思いますか。(○は1つだけ)

- |           |            |         |
|-----------|------------|---------|
| 1 十分だと思う  | 2 まあ十分だと思う | 3 普通程度  |
| 4 やや物足りない | 5 全く物足りない  | 6 わからない |

**問 23 封筒の宛名のお子さんが小・中学生の方のみお答えください。**

ご家庭で封筒の宛名のお子さんに勉強を教えたり、宿題をみたり、学校のできごとを話し合ったりしていますか。(○は1つだけ)

- |           |            |            |
|-----------|------------|------------|
| 1 よくしている  | 2 ときどきしている | 3 あまりしていない |
| 4 全くしていない |            |            |

**問 24 封筒の宛名のお子さんが小・中学生の方のみお答えください。**

**封筒の宛名のお子さんを学習塾へ行かせていますか。(○は1つだけ)**

- |           |                           |
|-----------|---------------------------|
| 1 行かせている  | 2 今は行かせていないが、行かせる意向・予定がある |
| 3 行かせていない |                           |

→ (1) **封筒の宛名のお子さんを学習塾へ行かせている方(予定を含む。)のみお答えください。**  
**お子さんを学習塾に行かせている目的は何ですか。(○は1つだけ)**

- |          |         |              |
|----------|---------|--------------|
| 1 進学のため  | 2 補習のため | 3 子どもが希望するから |
| 4 その他( ) |         |              |

→ (2) **封筒の宛名のお子さんを学習塾へ行かせていない方のみお答えください。**  
**お子さんを学習塾へ行かせない理由をお聞かせください。(○は1つだけ)**

- |               |               |         |
|---------------|---------------|---------|
| 1 学校の学習で十分だから | 2 子どもが希望しないから | 3 経済的理由 |
| 4 その他( )      |               |         |

**問 25 封筒の宛名のお子さんが小・中学生の方のみお答えください。**

**封筒の宛名のお子さんは、学校の授業以外に【1日平均で】どのくらい勉強(学校の宿題、通信教育、学習塾、家庭教師等による学習時間)をしていますか。(○は1つだけ)**

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1 1時間未満       | 2 1時間以上～2時間未満 |
| 3 2時間以上～3時間未満 | 4 3時間以上       |
| 5 まったく勉強していない |               |

## 教育全般について

**問 26** 教育全般に関する以下の項目について、どのように思うかお答えください。(それぞれの項目で○は1つ)

	そう思う	どちらか というと そう思う	どちらか というと そう 思わない	そう 思わない	わから ない
1 子どもたちの学力格差は広がっていると思いますか。					
2 他の人のために行動したり、地域や社会に貢献しようとしたりする子どもは多いと思いますか。					
3 子どもたちの体力は低下していると思いますか。					

→問 27 問 26 項目 1「子どもたちの学力格差は広がっていると思いますか。」で、「そう思う」または、「どちらかというそう思う」と答えた方にお聞きします。

どの段階で学力格差が特に広がっていると思いますか。(○は1つだけ)

1 小学校1年生	2 小学校2年生	3 小学校3年生
4 小学校4年生	5 小学校5年生	6 小学校6年生
7 中学校1年生	8 中学校2年生	9 中学校3年生
10 わからない		

**問 28** 部活動に期待することは何ですか。(○は3つまで)

1 大会・コンクール等でよい成績を収める	2 チームワーク・協調性・共感を味わう
3 体力・技術の向上	4 運動習慣の形成
5 友達と楽しく活動する	6 自信をつける
7 社会性(挨拶・礼儀等)を身につける	8 放課後の居場所
9 その他( )	

問 29 休日の運動部活動を、段階的に地域での活動に移行することなどについて、国が提言（※）していますが、このことについてどのように感じますか。（○は1つだけ）

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| 1 計画どおり進めるべき    | 2 時間をかけて進めるべき |
| 3 課題が多く進めるのは難しい | 4 進める必要がない    |
| 5 わからない         |               |

※国の提言の概要：令和5年度から3年間で公立中学校での休日の運動部活動を段階的に地域での活動に移行し、将来的には平日の活動や文化部も地域移行して、子どもが生涯にわたり継続して地域でスポーツや文化活動等に親しむことができる持続可能なスポーツ（文化）環境の構築を図る。

→問 30 問 29 で 1, 2, 3, 4 と答えた方にお聞きします。

部活動の地域移行を進めるにあたって、どのようなことが気になりますか。（○は5つまで）

- |                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 1 十分な議論の確保             | 2 地域への移行期間              |
| 3 多種多様なスポーツや文化活動等の参加機会 | 4 定期的な活動場所や活動種目のための環境   |
| 5 活動場所への移動や活動時間        | 6 大会・コンクール等の参加資格        |
| 7 指導者の質や技術力            | 8 指導者や生徒間の交流            |
| 9 同じ学校の教員・生徒とのつながり     | 10 保護者の費用負担             |
| 11 調査書（内申書）の評価や推薦入試の扱い | 12 移行する対象校（全校すべてか一部のみか） |
| 13 教員の負担軽減             | 14 その他（ ）               |

問 31 「ヤングケアラー（※）」という言葉を知っていますか。（○は1つだけ）

- |                       |
|-----------------------|
| 1 聞いたことがあり、内容もよく知っている |
| 2 聞いたことはあるが、よく知らない    |
| 3 聞いたことはない            |

※ヤングケアラー：本来大人が担うと想定されているような家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものこと。

問 32 「ヤングケアラー」と思われる子どもがいた場合、あなたならどうしますか。（あてはまるものすべてに○）

- |  |
|--|
| 1 学校・教育委員会に相談する                        |
| 2 民生委員・児童委員に相談する                       |
| 3 児童相談所・子ども家庭支援センターなどの子どもに関する行政機関に相談する |
| 4 保健所などの健康・衛生に関する行政機関に相談する             |
| 5 福祉事務所などの社会福祉に関する行政機関に相談する            |
| 6 病院や介護事業所などの医療・介護関係機関に相談する            |
| 7 フリースクール・子ども食堂などの民間団体に相談する            |
| 8 警察に相談する                              |
| 9 家族、知人、友人に相談する                        |
| 10 本人に様子を聞く                            |
| 11 何もしない                               |
| 12 わからない                               |
| 13 その他（ ）                              |

## 教育行政について

問 33 北区では、通学区の異なる保育園・幼稚園・こども園・小学校・中学校でつくる近隣複数校のネットワークとして「学校ファミリー」を形成し、以下の教育施策を実施しています。それぞれについて、どのように考えますか。

(1) 保幼小連携で、重点的に取り組むべき活動は何であると考えますか。(○は1つだけ)

- |                  |         |            |
|------------------|---------|------------|
| 1 小1プロブレム(※)への対応 | 2 学力の向上 |            |
| 3 不登校児童・生徒への支援   | 4 心の教育  | 5 幼児・児童の交流 |
| 6 保育士と教員の情報共有    | 7 わからない |            |

※小1プロブレム：小学校1年生の学級において、入学後の落ち着かない状態がいつまでも解消されず、教師の話をきかない、授業中に座ってられないなど、授業規律が成立しない状態へと拡大し、こうした状態が数か月に渡って継続する状態。

(2) 小中一貫教育で、重点的に取り組むべき活動は何であると考えますか。(○は1つだけ)

- |                      |           |            |
|----------------------|-----------|------------|
| 1 中1ギャップ(※)の解消       | 2 学力の向上   | 3 不登校対策    |
| 4 心の教育               | 5 小中学生の交流 | 6 教員間の情報共有 |
| 7 「学校ファミリー」ごとの特色ある教育 | 8 わからない   |            |

※中1ギャップ：中学1年生になった途端、学習内容や生活リズムの変化になじめずに不登校となったり、いじめが急増したりする現象。

問 34 地域と学校との連携を進める上で、重点的に取り組むべき活動は何であると考えますか。(○は1つだけ)

- |               |               |                |
|---------------|---------------|----------------|
| 1 地域と一体の学校づくり | 2 地域の人材活用     | 3 居場所づくり       |
| 4 心の教育        | 5 地域と児童・生徒の交流 | 6 地域と保育士・教員の交流 |
| 7 子どもの安全の確保   | 8 わからない       |                |

問 35 学校施設の整備について、今後どのようなことを優先的に行うべきだと考えますか。(○は3つまで)

- |                             |  |
|-----------------------------|--|
| 1 さまざまな教育活動に対応できる施設づくり      |  |
| 2 安心・安全な施設づくり               |  |
| 3 災害に強い施設づくり                |  |
| 4 施設の長寿命化                   |  |
| 5 省エネルギー設備の導入や緑化などエコスクールの推進 |  |
| 6 誰もが使いやすいユニバーサルデザインの導入     |  |
| 7 わからない                     |  |
| 8 その他 ( )                   |  |

問 36 北区は「教育先進都市」を掲げていますが、「教育先進都市」と聞いて抱くイメージは何ですか。(○は3つまで)

- |                     |                        |
|---------------------|------------------------|
| 1 学力向上に熱心           | 2 教員の指導力が高い            |
| 3 生涯学習事業が盛ん         | 4 家庭教育支援が盛ん            |
| 5 教育に対する予算が多い       | 6 教科外活動に熱心             |
| 7 学校のICT化に取り組んでいる   | 8 教員が多い                |
| 9 公立学校の進学実績が良い      | 10 いじめ・不登校などの問題への対処が良い |
| 11 学校施設・設備が整っている    | 12 応用力・活用力が高い          |
| 13 基礎・基本の定着度が高い     | 14 情報公開度が高い            |
| 15 国際理解教育に熱心(外国語含む) | 16 体験学習が盛ん             |
| 17 特になし             | 18 その他( )              |

### 生涯学習について

問 37 あなたは、自分ができることを地域や学校で活かしたいと思いませんか。(○は1つだけ)

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| 1 そう思う          | 2 どちらかというそう思う |
| 3 どちらかというそう思わない | 4 そう思わない      |
| 5 わからない         |               |

問 38 あなたは、現在何らかの生涯学習活動に参加していますか。(○は1つだけ)

(例:「趣味の講座を受講している」「資格を身につけ、講座を開いている」「ボランティア活動に参加している」「独自に研究を進めている」)

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1 参加している | 2 参加していない |
|----------|-----------|

問 39 あなたは、文化センターを利用したことがありますか。以下の項目ごとに、利用満足度について○をつけてください。(それぞれの項目で○は1つ)

	利用したことがある				利用 した こと がな い
	大変 満足	やや 満足	少し 不満	大変 不満	
1 区民講座や区民協働講座などの講座への参加					
2 センター祭や子どもひろば等のイベントへの参加					
3 団体・サークル活動での施設利用					
4 講座の開催予定やサークル照会等の問合せ					

**問 40 今後、文化センターに期待することは何ですか。(○は1つだけ)**

- 1 区民講座や区民協働講座などの講座の充実
- 2 センター祭や子どもひろば等のイベントの充実
- 3 学習室等貸出施設の利用のしやすさ
- 4 生涯学習情報の提供や相談体制の充実
- 5 その他 ( )
- 6 特になし

**問 41 あなたは、区立図書館を利用したことがありますか。以下の項目ごとに、利用満足度について○をつけてください。(それぞれの項目で○は1つ)**

	利用したことがある				利用 した こと がない
	大変 満足	やや 満足	少し 不満	大変 不満	
1 館内での閲覧					
2 館内での学習（インターネットの利用を含む。）					
3 図書・CD・DVD等の貸出し					
4 子ども向け講座（おはなし会を含む。）への参加					
5 大人向け講座への参加					
6 相談業務（レファレンス）					

**問 42 今後、区立図書館に期待することは何ですか。(○は1つだけ)**

- 1 閲覧席の増設
- 2 所蔵資料の充実
- 3 子ども向け講座（おはなし会を含む。）の充実
- 4 大人向け講座の充実
- 5 相談業務（レファレンス）の充実
- 6 開館日の拡大
- 7 開館時間の延長
- 8 電子書籍の貸出・閲覧
- 9 その他 ( )
- 10 特になし

問 43 あなたは、飛鳥山博物館を利用したことがありますか。以下の項目ごとに、利用満足度について○をつけてください。(それぞれの項目で○は1つ)

	利用したことがある				利用したことがない
	大変満足	やや満足	少し不満	大変不満	
1 常設展・企画展など展示見学					
2 子ども・親子向け事業					
3 各種講座等への参加					

問 44 今後、飛鳥山博物館に期待することは何ですか。(○は1つだけ)

- |   |
|---|
| 1 企画展や常設展示の充実<br>2 成人向け講座の充実<br>3 親子・子ども向けイベントの充実<br>4 出張講座など館外活動の拡大<br>5 その他 ( )<br>6 特になし |
|---|

問 45 あなたが、生涯学習のために力を入れて欲しいと思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |   |
|---|
| 1 文化センター等施設の充実<br>2 講座の充実<br>3 学習の相談・情報提供の充実<br>4 区民が事業の企画・運営に参画するシステムの確立<br>5 大学等との連携<br>6 スポーツの場の提供<br>7 図書館の充実<br>8 博物館講座・活動の充実<br>9 動画配信やオンライン講座など ICT を活用した事業の実施<br>10 その他 ( ) |
|---|

問 46 あなたは、学習・文化・スポーツ・社会活動などのグループや団体の自主的な活動を盛んにするために、どのような区の支援が必要だと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

- |   |
|---|
| 1 団体についての研修の機会(運営の仕方、リーダー養成等)<br>2 団体活動に関する相談や情報を得る場<br>3 団体の学習会等のPRの手段<br>4 団体と区との協働による事業の整備<br>5 区の施設の学習環境の整備<br>6 団体の学習会等の講師謝礼の助成<br>7 その他 ( ) |
|---|

問 47 あなたは、地域や社会のために、余暇時間を活かしてボランティア活動に参加するとして、どのくらい参加できますか。(○は1つだけ)

- |  |
|--|
| 1 ほぼ毎日<br>2 週3～5回程度<br>3 週1・2回程度<br>4 月に1・2回程度<br>5 年に数回程度<br>6 まったく参加できない |
|--|

最後に、北区の教育に関してご意見などがあれば記入してください。

質問はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れ、**●●月●●日(●)まで**にご返送いただきますようお願いいたします。なお、返信用封筒には、名前等の記入や切手を貼る必要はありません。

「（仮称）北区教育ビジョン2024」策定に係る  
 保護者アンケート（案）への意見書

委員氏名：

提出締切：令和4年8月31日

	ページ	問	ご意見	意見に対しての理由
例	p.7	問14	「ICTを活用した」とあるが、ここでいうICTとは何を意味するか、脚注などで補うべき。	今回、1人1台の学習用端末などの整備が進んだことから、設問の「ICT」という言葉が意味するものを明らかにしたほうがよいと考えたため。
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				

<問い合わせ先・提出先>

北区教育委員会事務局 教育振興部 教育政策課

・担当：青柳・石崎（いしざき）

・電話：3908-9279

・FAX：3908-1265

・メールアドレス：edu-vision@city.kita.lg.jp

## 第四次北区特別支援教育推進計画（案）について

### 1 要 旨

平成30年3月に策定した「第三次北区特別支援教育推進計画（平成30年度～令和4年度）」の計画期間が令和4年度末で終了するため、同計画を改定し、「第四次北区特別支援教育推進計画」を策定する。

### 2 現 況（経過等）

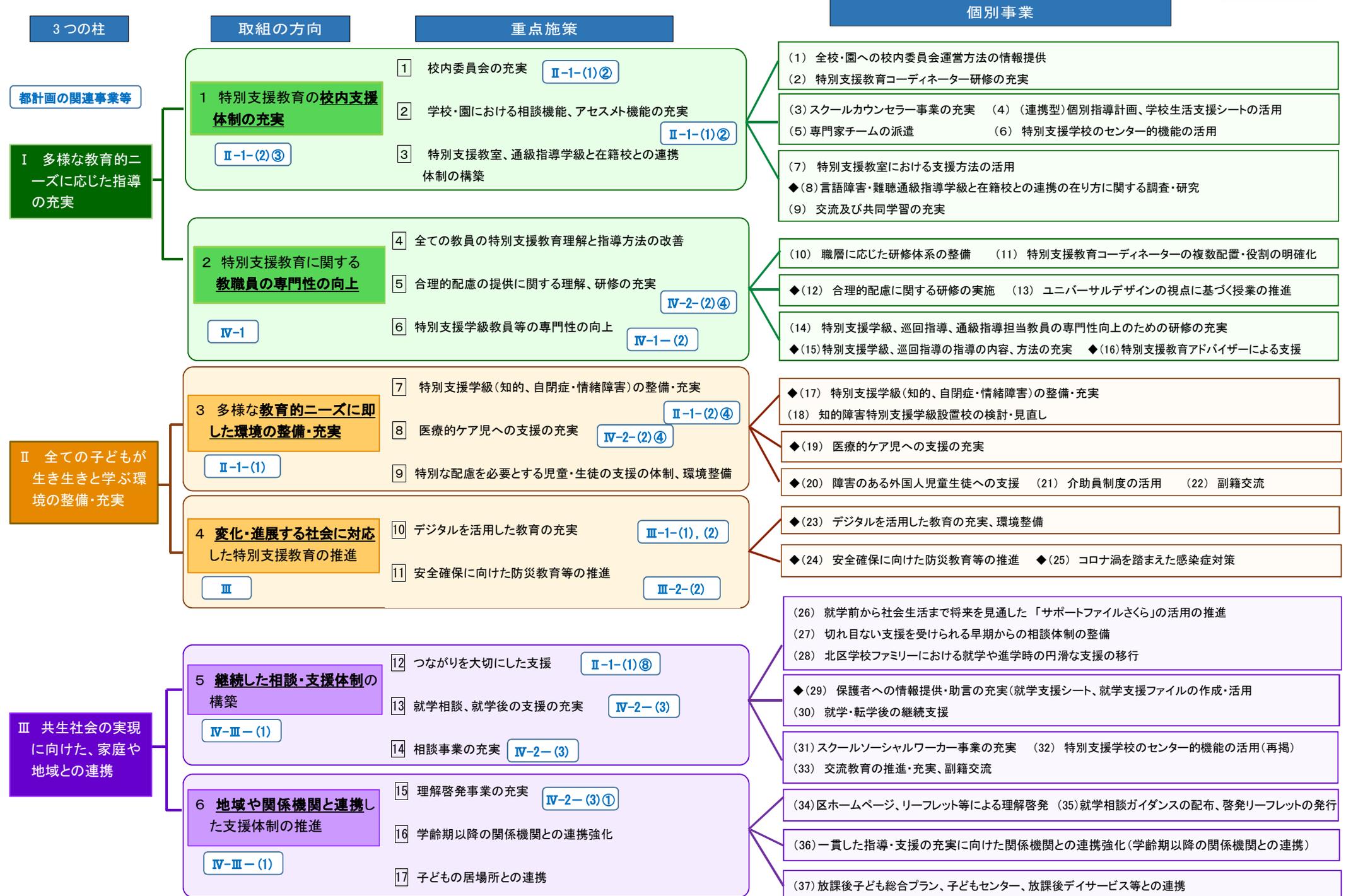
平成19年	3月	北区特別支援教育推進計画策定
平成25年	3月	第二次北区特別支援教育推進計画策定
平成30年	3月	第三次北区特別支援教育推進計画策定
令和3年	11月	第四次北区特別支援教育推進計画検討委員会 設置
令和4年	5月	第四次北区特別支援教育推進計画策定委員会 設置

### 3 計画概要

- (1) 目的 北区の特別支援教育の推進体制の更なる整備とともに特別支援教育の一層の充実を図る。
- (2) 期間 令和5年度から令和9年度（5年間）

### 4 今後のスケジュール

令和4年	8月	策定委員会による中間のまとめ
	10月3日～11月1日	パブリックコメント実施
令和4年	12月	パブリックコメント結果公開
令和5年	3月	第四次北区特別支援教育推進計画策定



5 第二次実施計画における施策の体系

施策の方向性	施策	取組分野	個別事業
<b>施策の方向性Ⅰ</b> 特別支援学校における特別支援教育の充実	1 主体的・積極的な社会参画に向けた個に応じた指導・支援の充実	(1)障害の種類と程度に応じた指導・支援の充実 (2)自らの望む将来を実現するためのキャリア教育等の充実	第二次実施計画における個別事業
	2 多様な教育ニーズに応える特色ある学校づくりの推進	(1)都立特別支援学校の規模と配置の適正化 (2)多様な教育ニーズに即した特色ある教育活動の推進 (3)様々な分野の専門家を活用した指導・支援体制の充実	
	3 質の高い教育を支える教育環境の整備・充実	(1)都立特別支援学校の施設設備の充実 (2)特別支援教育を推進する教育諸条件の整備	
<b>施策の方向性Ⅱ</b> 小学校、中学校及び都立高校等における特別支援教育の充実	1 小学校、中学校における特別支援教育の充実	(1)小学校、中学校における個に応じた指導・支援の充実と教育環境の整備 (2)小学校、中学校における発達障害教育の推進	
	2 都立高校等における特別支援教育の充実	(1)都立高校等における個に応じた指導・支援の充実と教育環境の整備 (2)都立高校等における発達障害教育の推進	
<b>施策の方向性Ⅲ</b> 変化・進展する社会に対応した特別支援教育の推進	1 デジタルを活用した教育活動の展開	(1)デジタルを活用した教育の充実 (2)デジタルを活用した教育を推進するための環境整備	
	2 変化する社会において自立して生きるための力の育成	(1)幼児・児童・生徒の安全確保に向けた防災教育等の推進 (2)責任ある個人として主体的に生きるための力の育成	
	3 豊かな心と健やかな体を育むためのスポーツ・芸術教育等の推進	(1)障害者スポーツを通じた教育活動の推進 (2)芸術教育の充実	
<b>施策の方向性Ⅳ</b> 特別支援教育を推進する体制の整備・充実	1 専門性の高い教員の確保・育成	(1)大学等と連携した質の高い人材の養成・確保と教員の柔軟な配置 (2)専門性の向上に向けた研修等の充実	
	2 学校や区市町村に対する総合的な支援体制の充実	(1)特別支援教育の充実に向けた学校経営力の向上 (2)特別支援教育に関する多様な支援機能の充実 (3)特別支援教育に関する就学相談及び教育相談等の機能の充実	
	3 関係機関等との連携強化及び特別支援教育の理解促進	(1)一貫した指導・支援の充実に向けた関係機関等との連携強化 (2)共生社会の実現に向けた特別支援教育の理解促進	

## 田端児童館及び田端小学校内学童クラブの移転について

### 1 要 旨

田端保育園の2～3階部分にある田端児童館については、活動スペースの拡充やベビーカー等でのアクセスしやすいエントランス部分の整備等、施設機能を充実させるため、令和4年10月末に廃止となる田端高齢者在宅サービスセンター跡に移転する。

児童館移転後の現田端児童館部分には、田端小学校内の学童クラブ（第一・第二ぽぷら）を移転することで、田端小学校の3つの学童を集約し、より一体的な運営を図ることとし、併せて現田端小学校内の学童クラブ諸室を教室転用し、教育環境の整備も図ることとする。

### 2 移転等の内容

#### (1) 田端児童館の移転について

令和4年10月末で閉鎖が見込まれる田端高齢者在宅サービスセンターに移転する。

#### <施設の状況（現状）>

##### 田端高齢者在宅サービスセンター

所在地 北区田端5-10-6  
建物の状況 平成7年度建設  
延べ床面積 997.15㎡

##### 田端児童館

所在地 北区田端3-24-14  
建物の状況 延べ床面積 479.97㎡（学童クラブの面積を含む）  
昭和47年建設、平成19年度に大規模改修工事を実施  
学童の状況 田端ぽぷらクラブ第三（田端児童館内）  
令和2年度開設  
延べ面積：72㎡、定員：45名

※田端児童館移転後も、学童クラブは現施設に残る。

【裏面あります】

<移転のスケジュール>

令和4年 9月 工事費に関する補正予算案の提案  
5年 1月 現田端高齢者在宅サービスセンター建物の改修工事着手  
6月 条例改正  
8月 工事完了  
9月 児童館の移転（引越し・準備期間）  
10月 移転先での運営開始

(2) 田端小学校内にある学童クラブの移転について

令和5年10月に田端児童館が移転した後の空きスペースに、学童クラブを移転させる。

<施設の状況（現状）>

学童クラブ：田端ほぷらクラブ第一、田端ほぷらクラブ第二  
所在地 北区田端5-4-1 田端小学校内  
建物の状況 昭和40年度校舍建設、  
昭和63年度・平成28年度校舍改修  
学童の状況 田端ほぷらクラブ第一：平成21年度開設  
田端ほぷらクラブ第二：平成28年度開設  
延べ面積：各63㎡、定員：各40名

<移転のスケジュール>

令和5年 6月 条例改正  
10月 現田端児童館建物の改修工事着手（必要に応じて）  
11月 工事完了、学童クラブの移転  
12月 移転先での運営開始

(3) 田端小学校内学童クラブ移転後の普通教室化工事について

移転後の学童クラブ室を普通教室として活用できるよう改修工事を行う。

<工事のスケジュール>

令和5年 12月頃 移転後の学童クラブ室の改修工事着手  
令和6年 3月 工事完了  
4月 普通教室としての使用開始